

▷ 芦屋市民憲章 ◁
 わたくしたち芦屋市民は
 ■文化の高い教養豊かなまちをさずきましよう
 ■自然の風物を楽しみ、まちを緑と花でつつみましよう
 ■青少年の夢と希望をすこやかに育てましよう
 ■健康で明るく幸福なまちをつくりましよう
 ■災害や公害のない清潔で安全なまちにましよう
 (昭和39年5月3日制定)

広報あしや

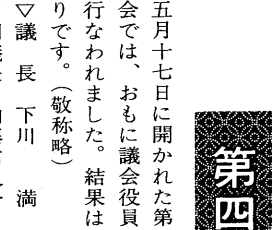
芦屋市の人口と面積
 - 5月1日推計人口 -

人口総数	75,779	世帯数	23,593
男	36,626	面積	16.07km ²
女	39,153		

昭和51年 6月5日 第367号 発行所 芦屋市精道町7-6 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報課 印刷所 神戸
 オール出版印刷 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可 (定価2円)



加藤副議長



下川議長

五月十七日に開かれた第四回臨時会では、おもに議会役員改選が行なわれました。結果は次のとおりです。(敬称略)
 ▽議長 下川 満
 ▽副議長 加藤信之介
 ▽総務常任委員会(委員長 極楽地勝彦(副委員長 港政雄(委員) 下川満、細川哲也、山本栄二、松井春渡、城純一、野村恒義
 ▽文教常任委員会(委員長 井伊治郎(副委員長 山村哲男、(委員) 都筑省三、久保平右エ門、中島富蔵、福原芳雄、小田護、西村清史
 ▽民生常任委員会(委員長 城所孝明(副委員長 竹下勝文、(委員) 遠藤順治、今村恵子、内田勇、青山一夫、久堀幸雄
 ▽建設常任委員会(委員長 山口良之助(副委員長 細谷友七、(委員) 加藤信之介、宮川耕二、

議長に下川氏、副議長に加藤氏

第四回臨時市議会報告

市の台所 深刻な危機打開のために

行財政を見直し 自主健全化へ

昨年米、市財政は、非常な危機に見舞われてきました。五十年は、なんとか赤字再建団体をまぬがれる見通しはついたものの、巨額の赤字をかかえており、今後の行財政運営は、非常に厳しいものがあります。
 今回は、市が昨年来、進めてきた行財政健全化の措置のあらましと、その基本的な考え方についてお知らせし、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。
 なお、今後も引続き、市財政の状況、財政のしくみや問題点などをお知らせして、みなさんとともに考えていきたいと思います。

これからが本番

市が、赤字再建団体(地方財政再建促進特別措置法の適用団体)に転落することは、企業でいいますと、破産して会社更生法の適用を受けることと同じです。つまり地方自治体としての自主性が実質的に失われます。
 市が、赤字再建団体(地方財政再建促進特別措置法の適用団体)に転落することは、企業でいいますと、破産して会社更生法の適用を受けることと同じです。つまり地方自治体としての自主性が実質的に失われます。

53年度までに赤字を解消

① 財政危機の根本には、地方財政上のしくみの問題、つまり国の委任事務事業、補助事業にかかる超過負担、国と地方の事務配分、税源配分の問題などがあるため、その根本的な改善、改革を目的とし、他の自治体と連けいし、国に対し強力に働きかけていきます
 ② 市行財政は、いままでも、高度経済成長による税の自然増収に支えられて、みなさんのさまざまなご要望にこたえることができてきたが、これからの減速経済下においては、従来のテンポで行政需要にこたえていくことは、とうてい不可能です。あるサービスの向

健全化の基本方針

上は、他のサービスの低下か、あるいは、これに対して支払うべき対価の増大と極めて密接な関係にあることを、理解していただく必要があると思います。
 しかし、高度成長期でさえ、市民生活を豊かにするための、社会資本の投入が十分できていなかったとの見方から、いかに財政が苦しくても、行政サービスの総量は縮小すべきではないと考えます。市民福祉の増進のためには、これ

中嘉一郎さんが「名誉院長」に

五月十五日、前芦屋病院長中嘉一郎さんに、本市では初の名誉院長の称号を松永市長から授与しました。中前院長は、昭和二十七年からこの職に就かれ、昭和三十一年で退職されるまでの二十四年間、芦屋病院長としての職責と病院の発展につくしてくださいました。このたびの称号授与は、その功績をたたえ、市立芦屋病院名誉院長称号授与と併せてお贈りしたものです。

前田さんと林さん

学生親善使節を交換しています。アメリカ合衆国建国二百年にあたることは、高校生五人、大学生十二人の応募者の中から、前田佳子さん(大阪大学人間科学部三回生、茶屋之町在住)と、林紀公子さん(神戸大学経営学部三回生、清水町在住)が選ばれました。二人は七月二十一日に芦屋を出発し、約一か月間モンテペロ市に滞在して両市の親善につとめます。

蚊・ハエをやっつけよう 一夜间に粉剤を散布

市衛生部では、日本脳炎予防対策として、今年も蚊・ハエ退治に最も効果的なつゆあけ粉剤を散布する予定です。その翌週の月曜日に順延します。



の時期から左表のとおり、夜間の粉剤散布を実施します。散布する薬は人畜無害ですが、できるだけ次のことにご協力願います。▼薬をまいて外に出ないように▼洗たく物、食べ物などは、家の中に入れるか、ふたをしてください▼魚のいる池にはふたをするなど薬のからさないように。酸欠にご注意を▼自動車の路上駐車はご遠慮を▼粉剤散布は散布車から空に向けて噴射しますから、散布作業車が通過してしばらくしてから、粉剤が降下しますのでご注意ください。なお雨の場合は、その翌週の月曜日に順延します。

までの行政サービスの質、配分方法が適正であるかどうかを見直し、長期的な展望に立って、行政の範囲を明確にし、厳しい選択を行なっていく方針です。
 ③ 行政の執行は、確実な見通しのもとに、行政全体のバランスをとりながら、確実に執行していかなければなりません。このためには、体制の一層の強化に努め、ムダ、ムリ、ムラの無い行政を目ざしてまいります。

地区	A 地区 (国鉄以北)		B 地区 (国鉄以南)	
	奥池地名	散布時間	散布時間	散布時間
1回目	6月25日(金)	午後10時~午前3時	7月2日(金)	午後10時~午前3時
2回目	7月9日(金)	午後10時~午前3時	7月16日(金)	午後10時~午前3時
3回目	7月23日(金)	午後10時~午前3時	7月30日(金)	午後10時~午前3時
4回目	8月6日(金)	午後10時~午前3時	8月13日(金)	午後10時~午前3時
5回目	8月20日(金)	午後10時~午前3時	8月27日(金)	午後10時~午前3時

人権相談をご利用ください

▶ 毎週第2火曜日午後1時~4時 市役所1階、市民相談室で
 ▶ 本市の人権相談員は

- 武田 正信さん 翠ヶ丘町9番5号 22-0887
- 川井千鶴子さん 西蔵町13-D-202号 32-2317
- 石田 年弘さん 三条町180番地 22-3287
- 白神 寛さん 山手町57番地 22-4097
- 山村 豊成さん 浜芦屋町1番26号 22-3420

芦屋市役所 2121

平日 9:00~17:00
 土曜 9:00~12:00

- 市民センター ①4995 ①4996
- 図書館 ②5978
- 体育館 ①8228
- 市立芦屋病院 ①2156
- ごみ焼却場 ②2155



ダイヤルあんない

市政電話サービス

市政ニュース ③4894

(みなさまへのお知らせです) いつでもおききください

留守番でんわ ③4444

(夜間・日曜・祝日などご利用ください) お急ぎのときはいつでも②2121へ

いただきます〜す

給食



① 市では、市内のご家庭で、市立小学校に三人以上の児童が入学している場合に、学校給食費の補助を実施しています。次に該当するご家庭は、六月三十日(水)までに市教育委員会体育保健課で、申込み手続をしてください。

▽在籍児童数が三人で、昭和五十年中の所得が二百七十四万六千円未満の家庭▽同四人で三百万六千円未満の家庭▽同五人以上の場合、一人ふえるごとに二十六万円を加算。

●補助金 三人め以上の子ども一人につき毎月五百円。

おいしくてバランスのとれた食事をみんなで

② 小子どもたちが学校で食べる給食は、決してお弁当を作る手間をばくためたものではありません。年令の違いに応じて、それぞれの発育段階ごとに心身ともに成長していくこと、また、梅雨期にはいっそう衛生面での注意が必要となり、食欲が減退しがちな猛暑にはよりいっそうふんだんな栄養が必要となります。

③ ここでは、給食へのご理解を深めていただくことにより、家庭と学校とのコンビの連携をすべての面でさらに密にしたいと願っています。



バランスが大切

食事は、言うまでもなく、一日三食の一食ずつが大切です。バランスのとれた栄養量と、三度ずつ規則正しくとることが、児童や幼児たちの心身の健全な成長のための大きな基礎となります。

給食は、小学生には、学校給食法によって義務づけられています。さらに文部省の栄養基準と食品構成(パン、牛乳、副食などの材料や分量を示す)に基づいて、栄養のバランスのよい魅力ある献立により作られています。(写真③)

市内の家庭での食事の調査から

みますと、食品構成では、穀類、獣肉魚介類はよくとられていますが、いも類、小魚、海藻、緑黄野菜類が少なく、栄養量の摂取では、成長期に大切なカルシウム、ビタミンAが不足しています。そこでこれらを、特に給食で補う配慮がされてきました。

ほかに目立った傾向を列挙していきますと、朝食を食べない児童が二〜三割もいます。理由はほとんどが朝寝坊のためです。肥満児もふえています。バランスの良い食事と適度の運動で、あ



教育のページ

給食費の補助

短信

- 【山中】6月27日日曜参観
- 【精道小】6月11日と18日給食試食会、12日映画会、15日日曜予防接種、27日日曜参観、28日代休
- 【山手小】6月18日日曜予防接種、20日日曜参観、21日代休日、22日水泳開始
- 【岩園小】6月20日日曜参観、21日代休
- 【朝日ヶ丘小】7月2日水泳開始
- 【精道小】6月6日日曜参観、15日日速足、17日〜21日個人懇談会、24日参観日
- 【宮川幼】6月17日日曜参観
- 【山手幼】6月11日歯みがき指導
- 【山中】6月13日日曜参観、21日歯の講習会、30日日曜参観、21日26日個人懇談会、30日日曜参観
- 【岩園幼】6月6日日曜参観、7日代休、19日位測定、26日誕生会、28日〜7月2日個人懇談会
- 【小植幼】6月13日日曜参観、21〜28日個人懇談会、25日避難訓練、26日誕生会
- 【朝日ヶ丘幼】6月6日日曜参観、7日代休、18日体重測定、21日〜25日個人懇談会、23日参観日、26日誕生会
- 【西山幼】6月7日歯みがき指導、13日日曜参観、19日体重測定、24日誕生会
- 【伊勢幼】6月6日日曜参観、7日代休、15日体重測定、26日誕生会

『食べる』の意味

① 学校給食は、戦後の悪い食料事情のもとで、社会的な要請として発足したのですが、今では教育的な価値が認められ、教育課程の一部として学級指導に位置づけられています。給食の時間は、教科学習から解放され、同じ場所で、同じ食事をとることによる安心感や親密感の増す楽しい時間です。そのなかで種々の教育活動と関連をもたせながら、次のような指導が行なわれています。

みんなでおいしく

② 日常生活における食事について、正しい理解と望ましい習慣を養うこと。

③ 学校生活を豊かにし、明るい社交性を養うこと。

④ 食生活の合理化、栄養の改善および健康の増進を図ること。

このように、学校給食は単なるお弁当の代りではなく、教育の場として、先生や友達といっしょに楽しい雰囲気の中に行なわれていきます。それがさらに、好ましい人間関係を育成する場でもあります。みんながいっしょに食事をすることにより、お互いの連帯感が生かれます。

このことは一日二回の食事をする家庭とも密接なつながりを持ちます。それぞれの家庭で、できれば家族全員がそろって食事をとりながら、笑顔で日常のささいな事でも話し合うようにすれば、ご家庭のなかで、親と子のいっしょに深いむすびつきが生まれてくるのです。それがひいては、児童の豊かな人間性の形成にかかわっていかねばならないと思われま

図書館分室だより

- 分室の開室日と時間が一部変わりました。
 - 竹園集会所：毎週土曜日
 - 市民センター：毎週月・木曜日
 - 大原老人憩の家：毎週土曜日
- 時間は、いずれも午後一時三十分〜四時三十分になりました。
- なお、その他の図書館分室は従来どおりです。

区 分	栄 養 量	
	6〜8才	9〜11才
エネルギー (cal)	600	700
たん白質 (g)	23(10)	30(13)
脂 肪 (g)	17	20
カルシウム (g)	0.3	0.4
ビタミン (IU)	900	1,100
“ B 1 (mg)	0.5	0.6
“ B 2 (mg)	0.6	0.7
“ C (mg)	19	20

(区分欄のカッコ内は、それぞれの単位)

社会教育関係団体 継続手続き受付中

現在、芦屋市社会教育団体に登録している団体は、昭和五十年年度の事業報告書・会計決算書と昭和五十一年度の事業計画書・予算書また役員一覧表を社会教育課まで提出してください。提出期限は六月十日(木)です。お問合せは、社会教育課(☎⑧二二九)まで。

※市民会館(市民センター)指定団体の登録も六月十日までです。忘れずに申請してください。

市民プール 7月1日オープン

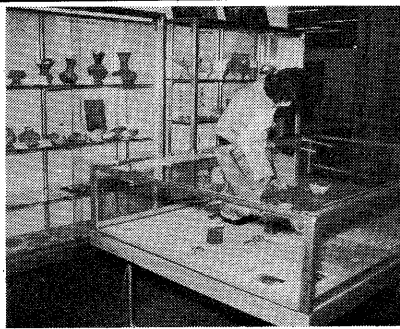
期間 7月1日〜9月10日

時間 (平日)午前10時〜午後7時 (日曜)午前9時〜午後7時

使用料 おとな2時間まで200円 子ども 100円

※なお、7月1日〜17日と7月21日〜8月20日に限り、日曜を除いて正午から開場します。

■水練学校の申込み 市内の人は7月2日と3日に、市外の方は定員に余裕がある場合に限り6日に受付けます。くわしくは、市体育保健課(☎②0358)までお問い合わせください。



市内出土の埋蔵文化財常設展 へどうぞ

市民センター1階の常設展コーナーに市内各遺跡の出土品を中心とした展示を始めました。

〈出品資料〉会下山遺跡・八十塚古墳群・芦屋廃寺跡などから出土した石器、鉄器、青銅器、弥生式土器、土師(はじ)器、須恵(すえ)器など約200点。いずれも芦屋の原始・古代のくらしや社会を物語る貴重な遺物です。